

「平成16年台風23号災害」

飛騨市在住 Kさん 男性

私たち家族4人は、平成16年10月20日、台風23号から難を逃れるため、法座所へ一時避難をしました。その日は大変風雨の強い日で、我が家は山田川のそばであり、このまま家には危険ということで自主的に避難をしました。ちょうど台風の進路に当たっていたのがわか飛騨市ということで、台風の接近する前から不安な感情を抱いていたことを覚えています。

この台風により、私たち家族はとても恐ろしい思いをしましたが、飛騨市内では、河合町や宮川町を中心に多大な影響を被り、JR高山本線の一部区間は未だに不通、代行バスの運行という状態が続いており、当該地域に住む方々は今も尚、不便な思いをされているわけですのでとても他人事とは思えません。

私たちは「自然」に対して到底、太刀打ちできませんけれども、自然災害から少しでも身を守るためにも県民一人ひとりが助け合いの精神を発揮し、安全なまちをつくっていかねばならないと思っております。